

大項目	中項目	行動パターン							行動対象及び行動提案				優先度		
		抑制	活用	生活	物流	交通	土地	人材	各個人・組織で実施すること	市民・事業者に対して啓発・普及を図ること	行政・事業者に対して提案・参画・チェックを行うこと	協働して実施すること	すぐ取り組むべき	取り組むべきであるが難しい	取り組めるか検討していくべき
(A) 資源・エネルギー	1 省エネルギー							・電気・ガス・水の使用の無駄をなくそう				・データの共有とノウハウの蓄積を行おう	○		
	2 自然エネルギーの活用							・太陽光・太陽熱を活用しよう			・補助や情報提供を行おう	・データの共有とノウハウの蓄積を行おう	○		
	3 新エネルギーの活用							・川越の地域実情にあった新エネルギーの導入を検討しよう			・補助や情報提供を行おう	・データの共有とノウハウの蓄積を行おう			○
	4 環境に配慮した住まい方							・すだれ、植樹、壁面緑化、雨水利用など、自然の素材やエネルギーを生かして省エネしよう	・高気密・高断熱の建築をやめ、自然の通風・採光を生かす自然素材の家づくりを推進しよう	・自然素材を活用した家づくりを推進するための施策を研究しよう	・自然素材の家づくりや自然エネルギーの活用方法などを普及させるため、実践手法の開発や啓蒙活動などを官民協働で構築しよう				
	5 グリーン購入							・省エネ機器を導入しよう ・事業者は省エネ機器の開発から販売を行おう			・補助や情報提供を行おう	・データの共有とノウハウの蓄積を行おう	○		
	6 生ごみの資源化							・生ごみを分別して堆肥にしよう			・生ごみ回収や資源化のしくみづくりを行おう				○
	7 バイオマスの活用											・事業化を検討しよう			○
	8 容器・包装の削減							・買い物袋を持参しよう ・事業者はレジ袋の有料化やポイントの付与を行おう					○		
	9 リユース							・使い捨て容器や割りばしの使用を減らそう					○		
	10 ごみ分別の徹底によるリサイクル							・プラと紙ごみを分別して資源にしよう					○		
(B) まち	11 公共交通の活用						・自転車や公共交通を利用して、どこに問題があるか体験してみよう	・「ひやりマップ」づくりなどを通じて通学路や生活道路が被っている問題を明らかにしよう	・「車優先から人間優先へ」をテーマに道路交通の現状を見直そう ・シャトルバスを自動車の削減手段として考えよう	・カーシェアリングを検討しよう ・イベント時など事業所によるバス運行を実施しよう			○		
	12 自動車使用の削減						・自動車の使用を控えよう ・アイドリングストップを実行しよう					○			
	13 環境に配慮したまちづくり								・自転車が安心して走れる道づくりや駐輪場の整備をしよう ・歩行者や高齢者に安全な生活道路の整備をしよう	・身近な街の景観をよくしよう			○		
	14 まち美化						・ごみを捨てるのが恥ずかしくなるように、家の前での毎朝の道路清掃で清潔な環境づくりに協力しよう	・市民・事業者協働で地区の清掃活動を実践しよう	・ごみを捨てるのが恥ずかしくなるような美しい町並みをつくり、維持するための手法を研究しよう	・美しい町並みづくりのモデル地区を設定し、官民協働で実践しよう					

*アンケート結果を参考にして(仮称)かわごえアジェンダ21検討委員会で作成した、かわごえアジェンダ行動提案表案(2007年3月22日現在)です。ご意見をお寄せください。これまでの作成経過は(仮称)かわごえアジェンダ21ホームページ(<http://kawagoekankyo.net/wiki/>)をご覧ください。

大項目	中項目	行動パターン							行動対象及び行動提案				優先度			
		抑制	活用	生活	物流	交通	土地	人材	各個人・組織で実施すること	市民・事業者に対して啓発・普及を図ること	行政・事業者に対して提案・参画・チェックを行うこと	協働して実施すること	すぐ取り組むべき	取り組むべきであるが難しい	取り組めるか検討していくべき	
(C) 健康	15	化学物質の削減及び自然素材の活用							・化学物質に対する知識を身につけよう	・農薬や殺虫剤などの使用についての知識を提供しよう	・化学物質に関するリスクの情報を公開しよう	・リスクコミュニケーションを実施しよう		○		
	16	地産地消							・川越及び近隣の農産物を消費しよう			・地元農産物の生産・流通・販売のしくみをつくろう	○		○	
(D) 生態系	17	水質汚濁防止							・汚れた水を排水に流さないようにしよう		・浄化槽に対する補助・指導の強化		○			
	18	水循環及び湧水の保全							・雨水をためて地下にしみ込ませよう		・雨水地下浸透の義務化(条例化)	・水みちの調査をしよう ・地表被覆マップづくり		○		
	19	節水及び水の有効利用							・節水しよう ・風呂水を有効利用しよう				○			
	20	多自然護岸づくり									・改修時の多自然護岸の整備	・多自然護岸の管理のしくみをつくろう		○		
	21	水辺の保全									・遊水地の公園化	・市民と行政がいっしょに公園をつくろう		○		
	22	雑木林の保全							・雑木林の管理体験を行おう			・雑木林の管理のしくみをつくろう	○			
	23	農地の活用										・空き農地の貸し出しの仕組みをつくろう			○	
	24	野生生物の保護										・稀少生き物の調査を行おう ・稀少生き物を保護しよう	○			
(E) 活動・情報	25	環境学習									・環境教育を学校のカリキュラムに組み込もう	・環境学習とボランティアの拠点を作ろう		○		
	26	環境ボランティア							・ボランティア活動に参加しよう	・ボランティア組織を結成しよう	・ボランティアの意欲を高める手法を検討しよう	・退職者のノウハウの活用を考えよう ・ボランティアと団体を引き合わせる機会を作ろう		○		
	27	環境情報ネットワークづくり														
	28	地域交流														
	29	環境行動チェック														
	30	行政への市民参加														

*アンケート結果を参考にして(仮称)かわごえアジェンダ21検討委員会で作成した、かわごえアジェンダ行動提案表案(2007年3月22日現在)です。ご意見をお寄せください。これまでの作成経過は(仮称)かわごえアジェンダ21ホームページ(<http://kawagoekankyo.net/wiki/>)をご覧ください。